

2024年2月29日

報道関係各位

一般社団法人日本コンピュータシステム販売店協会（JCSSA）
〒100-6208 東京都千代田区丸の内1-11-1
パシフィックセンチュリープレイス丸の内（受付13階）
TEL:03-6860-8254
<https://www.jcssa.or.jp/>
連絡先 Email: tmikanohara@jcssa.or.jp

セキュリティーとデジタルトランスフォーメーションへの取り組み状況に関する 調査研究報告書を発表

一般社団法人日本コンピュータシステム販売店協会（東京都文京区 会長 林宗治）は、2022年8月から10月にかけて、セキュリティー、デジタルトランスフォーメーション（DX）への取り組み状況、およびシステム基盤の整備状況について調査を実施した。調査対象は以下の通りで、本日最終結果としての調査研究報告書をホームページにて発表した。また併せて、セキュリティー、およびDXについての事例集も作成し、同じくホームページにて発表した。

なお、本年度版の報告書に限っては、当協会会員やアンケート回答協力頂いた会員顧客企業等の関係者のみへの公開としているが、報告書（概要版）、事例集、および昨年度以前の報告書、解説書は一般公開し、どなたでも広く閲覧可能とした。

調査対象企業： 全回答数 1016社

- ✓ 会員顧客企業： 316社（平均従業員数564人）
JCSSAの会員企業の顧客で、従業員数2000人未満、年間売上3000億円未満の企業
- ✓ 中規模一般企業： 350社（平均従業員数119人）
インターネットを通して一般から募集した、従業員数21人から350人の企業
- ✓ 小規模一般企業： 350社（平均従業員数7人）
インターネットを通して一般から募集した、従業員数20人以下の企業

報告書内容のトピックス

1. セキュリティーへの取り組み状況

- 会員顧客企業では、「セキュリティー対策実施済み」と答えた企業が88%、中小一般企業では62%
- セキュリティーの脅威としては、会員顧客企業は「ランサムウェアによる被害」が最も多く84%

2. DXへの取り組み状況

- 会員顧客企業では、DXに「取り組んでいる」または「取り組み予定である」企業が61%で、増加傾

向

- DXで導入する技術は、会員顧客企業では「AI」がトップで54%、中小一般企業では、「サイバーセキュリティ」の33%が多い

3. ITシステムの整備状況

- サーバーOSの所有状況はWindows Server 2019が最多で約半数、会員顧客企業の22%がサポート期間終了後のOSを使用中
- クラウドサービスサービスの利用率は会員顧客企業で63%だが、オンプレミスの67%を下回る

報告書、解説書の掲載ページ

【調査研究報告書】専用ページ：<https://www.jcssa.or.jp/SSH/>

<2023年度報告書> ログインが必要（ID/PWは会員など関係者へ個別通知）

<2023年度報告書（概要版）>、<報告書とは？>、

<2022年度以前の報告書> いずれもログイン不要で閲覧可能

【事例集】専用ページ：<https://www.jcssa.or.jp/SSK/>

<事例集／技術解説> ログイン不要で閲覧可能

／以上